

ゼッケンについて

柔道衣に下記の要領でゼッケンを縫い付けること。付けていない選手は出場できない。

図1 ゼッケンの縫付方

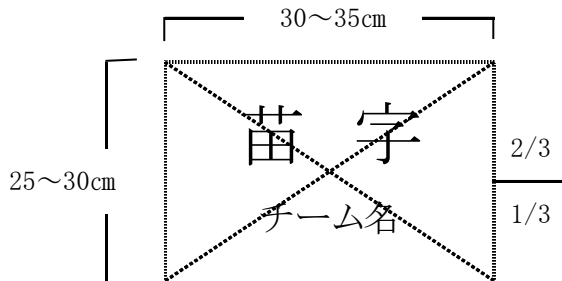
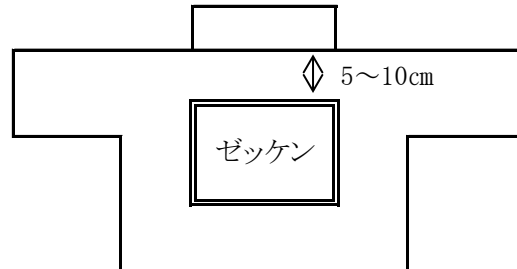


図2 ゼッケンの縫付位置



- ① 布地は白色の晒太綾，サイズは概ね横30～35cm・縦25～30cmとする。
- ② 後ろ襟から5～10cm下部に点線部分を縫い付ける(対角線も縫い付けること)。
- ③ 上2/3に苗字，下1/3にチーム名をゴシック体または明朝体(楷書)で記載し，男子は黒文字，女子は赤文字とする
- ④ チーム内に同じ苗字(姓)の選手がいる場合は，名前の1字を記載する。

脳しんとうについて

- ① 大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は，脳神経外科の診察を受け，出場の許可を得ること。
- ② 大会中，脳しんとうを受傷した者は，継続して当該大会に出場することは不可とする。
なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ③ 練習再開に際しては，脳神経外科の診断を受け，許可を得ること。
- ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し，書面により事故報告書を提出すること。